

コミュニティ・リビングの具現に向けた取り組みが本格スタート！  
**地域利便施設「CO-NIWAたまプラーザ」の開業日が、10月11日(木)に決定！**  
 ～エリアマネジメント活動を開始し、地域コミュニティを活性化します～

東京急行電鉄株式会社

当社は、郊外住宅地の持続発展を目指し、2012年に横浜市と協定を締結し、産・学・公・民が連携して、「たまプラーザ駅北側地区」をモデル地区に、「次世代郊外まちづくり」を推進しています。今般、「コミュニティ・リビング(※1 別紙参照)」を具現する地域利便施設「CO-NIWAたまプラーザ」(以下、本施設)の開業日を、2018年10月11日(木)に決定しました。また、地域コミュニティの形成の促進を目的に、エリアマネジメント活動を開始します。

本施設は、駅至近の集合住宅「ドレッセWISEたまプラーザ」の低層部に位置し、一体的に開発することで、「コミュニティ・リビング」を具現するものです。「コミュニティ・カフェ」「保育園・学童保育」「コワーキングスペース」、貫通広場や店舗前テラス、共用スペース「コミュニティ・コア」などの機能を備え、地域コミュニティの活性化の核となることを目指します。

また、9月6日(木)、本施設の入居テナントおよびドレッセWISEたまプラーザ管理組合、事務局を担う当社で構成する「一般社団法人ドレッセWISEたまプラーザエリアマネジメント」(以下、本法人)を設立しました。

本法人は、本施設を活動拠点とし、各テナントの個性や得意分野・ノウハウを生かしたエリアマネジメント活動を企画・運営することで、本施設の各機能の連携による相乗効果を創出し、多様な世代・多様な住民の交流によるコミュニティ形成やまちの回遊性向上を促進します。

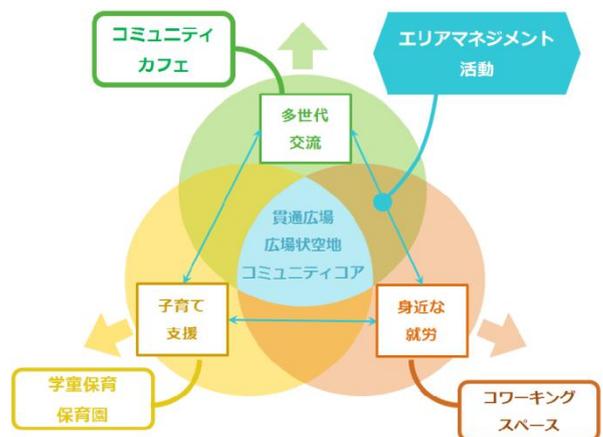
また、「次世代郊外まちづくり」の取り組みの成果を生かし、周辺のさまざまな地域団体の活動と連携したイベントや、地域団体による活動の情報発信などを実施することで、まち全体のコミュニティの活性化を図り、地域の課題解決や魅力向上を目指します。

当社は、今後も「コミュニティ・リビング」というまちづくりの考え方の具現化を通して、「次世代郊外まちづくり」が目指す街の将来像である、良好な住環境とコミュニティの持続と再生が実現した郊外住宅地「WISE CITY(※2 別紙参照)」の実現に取り組んでいきます。

詳細は、別紙の通りです。



▲地域の活動の場となる「コミュニティ・コア」のイメージ



▲CO-NIWAたまプラーザの3つの機能と各機能をつなぐエリアマネジメント活動のイメージ

以上

## ■CO-NIWAたまプラーザについて

(1)開業日 2018年10月11日(木)

### (2)概要・コンセプト

CO-NIWAたまプラーザは、歩いて暮らせる生活圏の中に、買い物、子育て支援、就労、コミュニティ活動など、暮らしに必要な機能を集約する、まちづくりの考え方「コミュニティ・リビング」を具現する地域利便施設で、「ドレッセWISEたまプラーザ」の低層部に位置し、集合住宅と一体的に開発します。

### (3)各機能の概要

機能	店舗名/企業名	特徴
コミュニティ・カフェ	ワインショップ・エノテカ カフェ&バー たまプラーザ店 /エノテカ株式会社	ワインの小売に加え、コーヒー、ノンアルコールドリンク類、ランチメニューなどが楽しめるカフェBARを併設。「体験を通じた新たな出会いと魅力の発見」をテーマに、物販のみならず、ワインセミナーやワインサロンなどを通じて、さまざまな世代が交流し、コミュニティが生まれる“心地よいにぎわいの場”を提供します。 ■営業時間:11時~21時(ラストオーダー20時30分)※日曜日・祝日 11時~20時
	CO-NIWA COFFEE (コニワコーヒー) /日本レストランシステム株式会社	丁寧に淹れたハンドドリップコーヒーを中心に、モーニングメニューやスイーツメニュー、キッズメニューも取りそろえ、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめるカフェです。 ■営業時間:8時~22時
	MARUFOOD(マルフード) /株式会社代官山ワークス	『よく食べ、よく笑う』をコンセプトに、ひとつの空間にレストラン×常設型マルシェがスタート!地元横浜の農産物をはじめ、旬な食材の魅力を伝える次世代型マーケットです。食育ワークショップなど、豊かで新しい食体験を通じたコミュニティを地域とともに醸成します。 ■営業時間:10時~22時(物販10時~21時)
認可保育園	(仮称)グローバルキッズ美しが丘園 /株式会社グローバルキッズ	子どもたちに夢を持たせ、感謝の心を養い、学ぶ姿勢をはじめとする社会における「生きる力」を育む保育園です。園内にはコミュニティスペースを設営し、地域の子育て世代向けに、子育てに関するセミナーや育児相談会などを実施する予定です。(既存のグローバルキッズたまプラーザ保育園に続く、グローバルキッズによるたまプラーザ地区二園目の保育園となります) 【2019年4月1日開園予定】
学童保育	キッズベースキャンプα たまプラーザ /株式会社キッズベースキャンプ	小学生を対象に最長22時までのお預かり、「送迎・セキュリティ・食事・急病時対応」など、安心のサービスを提供します。多彩な講座やイベントで、知的好奇心とコミュニケーション力を育みます。(既存のキッズベースキャンプα※たまプラーザの移転となります) ※キッズベースキャンプα…“将来子どもたちが社会で活躍する土台となる力”を、日常プログラム、イベントプログラム、まなびプログラムを通して育んでいく今までの学童保育とは違う新しいアフタースクール ■営業時間:12時~19時
ワーキングスペース	1. 美しが丘オフィス 2. 美しが丘ワーキングスペース /東京急行電鉄株式会社 セラン事務局	郊外住宅地再生の重要テーマの一つである、「郊外で働く」ことを推進する取り組みです。 1. 企業へのアウトソーシングサービス事業を通じて、多様な分野で沿線在住の方に就労の機会を提供してきたセラン事務局が、新たな事務所「美しが丘オフィス」を開設します。 ■営業時間:9時30分~18時30分 2. 会員制シェアワークスペース「美しが丘ワーキングスペース」を開設します。 併設されたキッズルームの託児専門スタッフに子どもを預け、安心して仕事ができます。自宅と職場の合間の時間を有効活用できる、身近で便利なワークスペースです。 <a href="http://www.selun.ne.jp/share/">http://www.selun.ne.jp/share/</a> ■営業時間:10時~18時(キッズルーム10時~16時) 【10月23日(火)オープン】



## ■一般社団法人ドレッセWISEたまプラーザエリアマネジメントについて

(1) 設 立 2018年9月6日

(2) 代表理事 泉 亜紀子(東京急行電鉄株式会社 都市創造本部 開発事業部 次世代郊外まちづくり課 課長)

### (3) 社 員

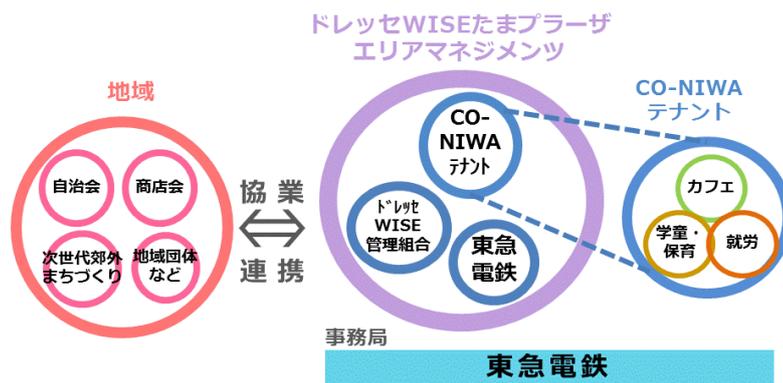
①東京急行電鉄株式会社

②CO-NIWAたまプラーザ各テナント

- ・株式会社代官山ワークス
- ・エノテカ株式会社、
- ・日本レストランシステム株式会社、
- ・株式会社グローバルキッズ、
- ・株式会社キッズベースキャンプ

③ドレッセWISEたまプラーザ管理組合(予定)

(事務局:東京急行電鉄株式会社)



▲エリアマネジメントの連携イメージ

### (4) 活動範囲

CO-NIWAたまプラーザを活動拠点とし、エリアマネジメント活動を通じて次世代郊外まちづくりのモデル地区(美しが丘1・2・3丁目)の周辺住民や関係機関と連携の上、活動を展開していきます。

### (5) 活動理念・目標

<理念> 「次世代郊外まちづくり」のこれまでの取り組み成果を生かし、地域の課題解決や魅力向上に向け、CO-NIWAたまプラーザの各テナントのノウハウや、貫通広場や共用スペースなどの「活動の場」を相互に活用し、美しが丘連合自治会、地域商店街、住民創発プロジェクト認定団体などのさまざまな地域活動と連携し、以下の7つを目標としてエリアマネジメントの企画・コーディネートに取り組みます。

- <目標>
- ①多世代が支えあうコミュニティの創出
  - ②情報プラットフォーム「まちの掲示板」の構築
  - ③遊歩道と商店街の回遊性の向上
  - ④ソーシャルビジネスの起業機会の創出
  - ⑤エリアマネジメントの人材育成
  - ⑥まちぐるみの保育・子育てネットワークづくり
  - ⑦「コミュニティ・リビング」モデル・プロジェクトの推進

## (6) 活動内容のイメージ

### ◆ CO-NIWAたまプラーザと「まち」との連携

地域の行事との連携や地域団体との協業を通して、「まち」の魅力向上、地域課題の解決に寄与します。

#### 《実施内容のイメージ》

・CO-NIWAたまプラーザを地域住民の「活動の場」として貸し出し、地域活動を支援

・地域のお祭りや連動したマルシェなどのイベント開催



▲地域団体の「活動の場」の活用イメージ



▲マルシェイベントのイメージ

### ◆ 各テナントによる自主企画

通常の営業に加え、ノウハウを生かした、新たな地域コミュニティを生み出すきっかけにつながる自主企画を、店舗内やコミュニティ・コアなどで実施します。

#### 《実施内容のイメージ》

・ワインのテイastingイベントやワインセミナーの実施

・コーヒー教室や大人向け読書会の開催

・親子料理教室や食育セミナーの実施

・地域の子育て世代向け育児セミナーやイベントの実施



▲各テナントによる自主企画のイメージ

(左: コーヒー教室 右: 子育て世代向けイベント)

### ◆ テナント間連携による相乗効果の創出

エリアマネジメント団体の主導により、各テナントの得意分野を掛け合わせた連携イベントを、貫通広場やコミュニティ・コアなどで実施し、相乗効果を発揮し、CO-NIWAたまプラーザ全体の魅力を創出します。

#### 《実施内容のイメージ》

・収穫祭や周年祭を通じて3つのカフェが連携したイベントの開催  
(コミュニティ・カフェ同士の連携)

・子ども向けの食育イベントや、貫通広場で行うマルシェでの職業体験の開催

(コミュニティ・カフェと認可保育園／学童保育との連携)

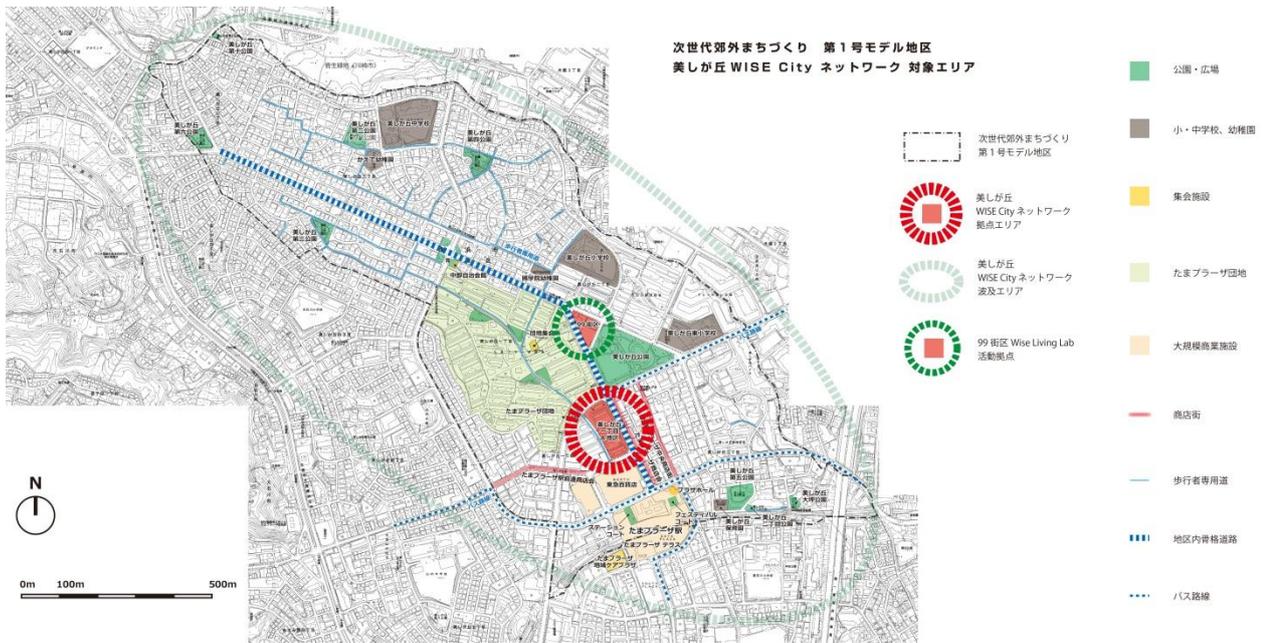


▲カフェテナントによる連携イベントのイメージ



▲子ども向け食育イベントのイメージ

※ 上記の活動内容は現時点の計画であり、具体的な実施内容については、今後各テナントと入居者、地域団体などと連携の上、決定・実施します。



▲エリアマネジメント活動エリアと波及エリアのイメージ

＜参考＞ドレッセWISEたまプラーザ(美しが丘一丁目計画)



所在地	神奈川県横浜市青葉区美しが丘一丁目8番1(地番)
交通	田園都市線「たまプラーザ」駅から徒歩4分
総戸数	278戸
構造／階層	鉄筋コンクリート造／地上10階地下1階建(COURT[A]・COURT[C])・地上9階地下1階建(COURT[B])
施工	東急建設株式会社
管理会社	株式会社東急コミュニティー
入居開始日	2018年9月27日(木)



▲敷地配置図



▲現地案内図

## ※1 参考①:コミュニティ・リビング

歩いて暮らせる適度な生活圏ごとに、買い物、福祉、医療、子育て、コミュニティ活動など、地域に必要な機能を空き家や空き地、土地利用転換の機会などを活用して適切に配置し、それらを密接に結合させていく考え方。コミュニティ・リビングを実現することで、住まいから歩ける距離に暮らしに必要な機能が整い、高齢化した住民が自宅で安心して暮らせるようになります。「次世代郊外まちづくり」を進める上で、主要な理念として位置付けています。



## ※2 参考②:「次世代郊外まちづくり」が目指すまち「WISE CITY」

既存のまちが創りかえられ、良好な住環境とコミュニティの持続と再生が実現した郊外住宅地の将来像を、「WISE CITY(ワイズシティ)」と名付け、「次世代郊外まちづくり」が目指すまちの将来像として掲げています。「WISE CITY」とは、Wellness・Walkable & Working、Intelligence & ICT、Smart・Sustainable & Safety、Ecology・Energy & Economyの頭文字をとった造語です。WISEという言葉には「賢い、懸命な」という意味もあり、WISE「賢いまちづくり」を目指す、という思いも込められています。

